

栗東市の防犯施策の取り組み状況

「提言書に基づく重点的な推進事項について」に対する事業計画および実施状況（H29年度）

	H29年度 事業計画	H29年度 取組み状況	取組目標、今後の方針、課題 等
1. 防犯啓発活動の推進	①●広報誌の活用 ・地域安全ニュースまちかどの毎月発行 ・広報りっとう等各種広報誌への防犯関連記事の掲載 ・防災・防犯情報配信システムの登録案内記事の掲載 ・毎年10月の「全国地域安全運動期間」にあわせた記事の掲載 ●防災・防犯情報配信システムの活用 ・各種会合等における防災・防犯情報配信システムの周知および登録案内の実施 ・防災・防犯情報配信システムの配信内容の充実 ・栗東市防犯デー（毎月20日）にあわせた防犯関連情報の配信 ●市ホームページ、SNS（フェイスブック）の活用 ・防犯関連記事の掲載 ・防災・防犯情報配信システムとあわせた記事の掲載	○地域安全ニュースまちかど毎月発行 ○広報りっとうへの記事掲載 ・H29.4月号－防災・防犯情報システムの登録案内 ・H29.10月号－平成29年「全国地域安全運動」実施の広報と、自主防犯活動への参加を依頼 ・H29.11月号－暴力団追放三ない+1（プラスワン）についての広報 ○栗東市防犯デーに合わせたメール配信を実施 ○各種会合等における防災・防犯情報配信システムの登録案内を実施 ・地域安全連絡所責任者（自治会長）・地域安全指導員への登録案内 ・スクールガードへの登録案内（各小学校すべてで実施） 【防犯情報登録者数】2,723人（H30.3.31現在） ○不審者情報等の事案への防犯対策を配信 ○「なくそう犯罪」安全なまちづくり実践県民会議より発令される「犯罪多発注警報」および、該当犯罪に対する防犯対策の配信を実施 ○栗東市防犯デーにあわせた防犯関連情報の配信（毎月20日前後）を実施 ○市ホームページ等への防災・防犯情報配信システムと連動した情報の掲載 ○地域安全ニュースまちかどを市ホームページに掲載（4月号以降） ○SNS（フェイスブック）への記事掲載 ・H29.7月－地域安全連絡所責任者・指導員合同研修会（草津栗東防犯自治会主催・草津市226名、栗東市102名参加）の開催記事を掲載	・地域安全ニュースまちかどを毎月継続発行する ・多発傾向にある「振り込め詐欺」等の特殊詐欺被害防止啓発を図るため積極的な広報に努める ・栗東市防犯デーに合わせたメール配信を継続実施する ・情報が各個人にも行き渡るようにするためにも、各種広報誌や各種会合等あらゆる機会を利用して登録案内を積極的に行う ・再発防止、注意喚起のため、市内発生事案、犯罪多発注警報および該当犯罪に対する防犯対策の配信を継続実施する ・様々なツールを用いて、防犯に関する情報を提供する
	②●防犯資料（ポスター、チラシ等）の活用 ・自治会等各種団体を通じた防犯資料の配布・回覧・掲示 ・各種会合等における防犯資料の配布	○各コミセン等へポスター掲示及びチラシ配布依頼 ・H29.5月－「4つの“かける”で地域の安全を守ろう」防犯ポスターを各コミセン、歴史民俗博物館、各図書館、各小学校に配布、掲示依頼 ・H29.6月－「防犯警戒中」防犯シールを特殊詐欺等に対する庁内関係課（社会福祉課、障がい福祉課、保険年金課、長寿福祉課）窓口にて配布依頼 ・H29.7月－防犯うちわを各コミセンに配布、設置依頼 ・H29.8月－防犯うちわを葉山学区4館合同夏祭り（8/23）、葉山学区コミセン祭り（10/15）で配布 ・H29.9月－「全国地域安全運動」ポスター及びチラシを各コミセンに配布、掲示依頼 ・H29.9月－滋賀県の登録制配信メール「しらしがメール」の登録案内チラシを各自治会へ回覧依頼するとともに、各コミセンに掲示用ポスターと同チラシを配布	・防犯資料を活用し、一人でも多くの方の目に留まり、防犯意識が向上するよう努める ・各種団体と連携し、防犯資料の配布等、効果的な啓発活動に努める

「提言書に基づく重点的な推進事項について」に対する事業計画および実施状況（H29年度）

	H29年度 事業計画	H29年度 取組み状況	取組目標、今後の方針、課題 等
		・H29.10月－「民事介入暴力相談所開設」案内ポスターを各コミセンに配布、掲示依頼 ・H29.12月－平成30年防犯カレンダーを各コミセンに配布、掲示依頼 ・H29.12月－振り込め詐欺被害防止啓発の防犯タイアップポスターを各コミセン・歴史民俗博物館・各図書館・なごやかセンター・学習支援センター（生涯学習課）・栗東市体育協会に配布、掲示依頼 ・H29.12月－「女性安全マニュアル」・「ネット犯罪被害防止ハンドブック」リーフレットを各コミセンに配布 ・H30.2月－「巡回暴力相談所開設」広報用ポスターを各コミセンに配布、掲示依頼 ・H30.3月－平成30年全国地域安全運動統一ポスター・標語・青パト写真の募集案内を各コミセンに配布	
	③●「4つのかける（気にかかる、鍵にかかる、声にかかる、呼びかける）運動」の推進 ・ポスターの配布・掲示 ・各種広報誌への記事の掲載 ・自転車の鍵かけ啓発の実施	○ H29.5月－「4つの“かける”で地域の安全を守ろう」防犯ポスターを各コミセン、歴史民俗博物館、各図書館、各小学校に配布、掲示依頼 ○自転車盗防止啓発活動を実施 ・H29.5.19－JR 栗東駅（ゆる3プロジェクト） ・H29.9.22－AP 栗東（～ロックでガード作戦～自転車盗防止啓発） ・H29.10.11－JR 栗東駅（全国地域安全運動に合わせた自転車盗防止啓発） ・H29.10.20－JR 栗東駅・手原駅（全国地域安全運動に合わせた自転車盗防止啓発）	・積極的な広報・啓発活動等による、「4つのかける運動」を推進し、日常の習慣として定着するよう努める ・犯罪認知件数の大半を占める自転車盗の防止啓発を継続実施することにより、総数の減少に努める
2. 重点的な防犯指導の推進	①●高齢者等への重点的な犯罪被害防止啓発の実施 ・出前講座の実施 ・老人クラブ等との連携 ・老人クラブ等の総会時等における啓発の実施 ・地域会合等への積極的な参加、啓発の実施	○H29出前トーク等 15回（H30.3.31現在） ○年金支給月における振り込め詐欺等特殊詐欺防止啓発活動の実施 ・H29.6.15－AP 栗東（草津署、警友会と協働） ・H29.12.15－AP 栗東（草津署、警友会と協働）	・犯罪被害者となりやすい高齢者等を対象とした研修会や各種会合における出前講座等を実施し、犯罪被害の未然防止に努める ・年金支給月にあわせて振り込め詐欺等防止啓発活動を実施する ・関係課との連携による啓発活動等を実施する
	②●商業施設等における自転車盗防止の強化 ・商業施設等における鍵かけの啓発活動 ・施設管理者と連携した防犯設備点検等の実施 ・交通安全運動と連携した防犯啓発の実施	○自転車盗防止啓発活動を実施 ・H29.5.19－JR 栗東駅（ゆる3プロジェクト） ・H29.9.22－AP 栗東（土木交通課と連携し「ロックでガード作戦」自転車盗防止啓発を実施、ワイヤーロック・啓発ビラ等を配布） ・H29.10.11－JR 栗東駅（全国地域安全運動に合わせた自転車盗防止啓発） ・H29.10.20－JR 栗東駅・手原駅（全国地域安全運動に合わせた自転車盗防止啓発）	・自転車盗の多い商業施設等での自転車盗防止啓発、防犯登録設備点検等を実施し、犯罪抑止に努める
	③●自主防犯活動の促進 ・各種研修会等の実施、案内	○各種研修会等の実施、案内	・研修会等を開催、また県等が主催する研修会等の参加案内を

「提言書に基づく重点的な推進事項について」に対する事業計画および実施状況（H29年度）

	H29年度 事業計画	H29年度 取組み状況	取組目標、今後の方針、課題 等
	・防犯カメラの設置促進	・H29.7.15－地域安全連絡所責任者・指導員合同研修会を開催（草津栗東防犯自治会主催・草津市 226 名、栗東市 102 名参加）市内より 4 名の個人、2 団体が草津栗東防犯自治会長・草津警察署長連名表彰を受賞 （個人：高野信夫氏、中島高峰氏、佐野繁男氏、山本登志一氏） （団体：下鉤乙自治会、栗東中学校ヤングボランティアの会「栗東中」） ・H29.9.30－「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会（草津市立草津クレアホール）において、滋賀安全なまちづくり大賞を市内より 2 団体受賞（縋防犯ボランティア、栗東駅東地域安全環境づくり推進協議会） ・H29.10.18－平成 29 年度暴力団追放滋賀県民大会への参加案内（大津市民会館） ○防犯カメラの設置促進 ・H29.4－県警本部事業として「地域見守りカメラ」貸与（県下 5 台） 【設置】0 自治会 0 台（7 自治会より設置申請あり） 参考：H28 年 15 自治会 18 台 H27 年 6 自治会 6 台 ※H27 年度～市において自治会等を対象に「防犯カメラ設置事業補助事業（補助金）」を実施 【実績】H27 1 自治会 1 台 H28 2 自治会 4 台 H29 1 自治会 1 台	行い、自主防犯活動の促進に努める ・犯罪抑止効果が期待できる防犯カメラの設置促進を行う
3. 自主防犯活動団体の設立と既存団体の活性化	① ●自主防犯活動団体の活動支援 ・自主防犯活動団体の設立推進 ・自主防犯活動団体運営補助金の周知および同補助金による支援 ・青色回転灯パトロールの推進 ・防犯モデル地区の選定	○補助金等の問合せ・相談時に、自主防犯活動団体の設立を推進する ・H29.6－葉山中学校ヤングボランティア「葉山中」（7 名）が発足 ○自主防犯活動団体に補助金を交付（3 団体） ○地域安全運動における「県下一斉防犯パトロール強化日（10/13）」で青パト車によるパトロール活動に参加（7 台 11 名）	・新規自主防犯団体の設立や既存団体の人員増を促進、団体の活動が効果的に推進されるよう支援を行う ・防犯モデル地区の選定、また他の地域への積極的な防犯活動推進を支援する ・青パトによるパトロールを継続実施する
	②●既存自主防犯活動団体の活性化 ・各種研修会等の実施、案内 ・各種防犯関連事業への参画依頼 ・防犯関連情報・資料等の提供	○各種研修会の実施、案内 ・H29.7.15－地域安全連絡所責任者・指導員合同研修会を開催（草津栗東防犯自治会主催・草津市 226 名、栗東市 102 名参加）市内より 4 名の個人、2 団体が草津栗東防犯自治会長・草津警察署長連名表彰を受賞 ・H29.9.30－「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会への参加案内（草津市立草津クレアホール） ・H29.10.18－平成 29 年度暴力団追放滋賀県民大会への参加案内（大津市民会館）	・既存の自主防犯団体がさらに効果的に活動されるよう、研修会等を開催、また県等が主催する研修会、意見交換会等の参加案内を行い、自主防犯活動の活性化に努める

「提言書に基づく重点的な推進事項について」に対する事業計画および実施状況（H29年度）

	H29年度 事業計画	H29年度 取組み状況	取組目標、今後の方針、課題 等
4. 発生事犯に即応した防止対策の検討		○各種防犯関連事業への参画 ・H29.5.19－JR 栗東駅での啓発活動（ゆる3プロジェクト）へ自主防犯活動団体に参加・協力いただく ・H29.10.11－JR 栗東駅での啓発活動へ自主防犯活動団体に参加・協力いただく ・H29.10.13－「県下一斉防犯パトロール強化日」におけるパトロール活動へ自主防犯活動団体（総防犯ボランティア）に参加いただく ・H29.10.20－JR 栗東駅・手原駅での啓発活動へ自主防犯活動団体に参加・協力いただく ・H29.12.1－歳末特別警戒消防・警察合同出動式へ自主防犯活動団体に参加・協力いただく ＜参加＞総防犯ボランティア8人 金勝学区防犯連絡協議会10人（青パト2台）	
	③●栗東市防犯デー（毎月20日）にあわせた活動の強化 ・自主防犯活動団体等と連携した活動の実施 ・青色回転灯パトロールの推進 ・栗東市防犯デーにあわせた防犯関連情報の提供	○H29.5.19－JR 栗東駅での自転車盗防止啓発活動（ゆる3プロジェクトとあわせて栗東市防犯デー周知を呼びかける）へ自主防犯活動団体に参加・協力いただく ○栗東市防犯デーにあわせた防犯関連情報の配信を実施（毎月20日前後） ○栗東市防犯デーにあわせた青色回転灯パトロールの実施	・各種関係団体の自主的な活動に対する積極的な指導・支援活動を推進する ・継続した活動の実施
	●発生事犯の周知・広報 ・適時適切な情報の収集および提供 ・各種防犯関連の会議等への参加・出席 ・防災・防犯情報配信システム、市ホームページ等を使用した発生事犯の周知・広報 ・多発する振り込め詐欺等特殊詐欺防止の啓発・広報活動の強化 ●再発防止への対応 ・関係機関・団体との連携 ・青色回転灯パトロールの強化 ・発生地点付近自治会等への周知、のぼり旗の掲出等の実施	○市内発生事案（不審者情報等）および、同様の事案への防犯対策を配信 ○振り込め詐欺等特殊詐欺防止啓発等の実施 ・H29.6.15－年金支給日にあわせて特殊詐欺被害防止啓発活動（AP 栗東） ・H29.6.30－葉山中学校ヤングボランティア発足にあわせた特殊詐欺防止啓発活動（フレンドマート栗東） ・H29.7－草津警察署と協働で特殊詐欺啓発ポストカード（4万枚）を作成し、草津・栗東の各コンビニエンスストアに配布し、詐欺被害の水際防止を促進 ・H29.8－特殊詐欺被害防止防犯うちわの提供（葉山学区4館合同夏祭り、葉山学区コミセン祭りにて配布） ・H29.10.5～10.14－特殊詐欺多発警報発令に伴い犯罪多発警報のぼり旗を三階庁舎内に掲出。一階庁舎内と庁舎前及び栗東駅自由通路電光掲示版にて注意呼び掛けを実施 ・H29.12.15－年金支給日にあわせて特殊詐欺被害防止啓発（AP 栗東） ・H30.1.16－滋賀県特殊詐欺根絶官民会議への参加（滋賀県県警本部） ・H30.2.2－「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議への参加（滋賀県庁）	・各種会議、研修会等に参加し積極的な情報収集及び提供を行う ・再発防止、注意喚起のため、市内発生事案、犯罪多発注警報および該当犯罪に対する防犯対策の配信を継続実施する ・多発する振り込め詐欺等、特殊詐欺に対する啓発・広報活動を実施する ・犯罪発生箇所、事案に重点をおいた広報、啓発活動を実施する